

ゴア® VIATORR® TIPSステントグラフト コントロールエクспанション

GORE® VIATORR®

TIPS Endoprosthesis with Controlled Expansion

TIME TO RETHINK TIPS

門脈圧亢進症治療に、
TIPSという選択肢を。



ゴア® VIATORR® TIPSステントグラフト コントロールエクспанションは、
内径の維持を実現するためのデザインと拡張径調整機能を兼ね備えています。

- **拡張径の調整** — 目標とする門脈圧較差を得られるよう設計されています。
- **内径の維持^a** — 設定した内径を維持するようデザインされています。
- **柔軟性** — 蛇行した解剖に追従するよう設計されています。
- **単一のデバイス** — 留置時に6、7、8、9または10 mmから径を選択することができます。

TIPS: Transjugular Intrahepatic Portosystemic Shunt

a. ベンチトップ試験の社内データに基づく。

Together, improving life



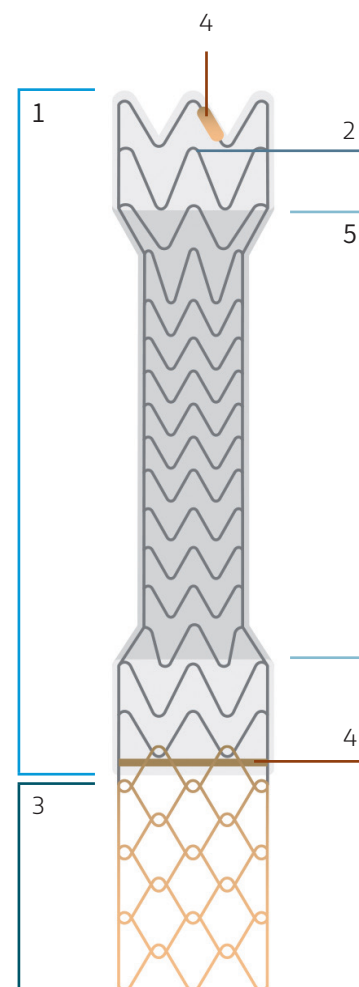
規格表

品番	内径 (mm) ^a	グラフト長 (cm)	ベアステント長 (cm)	ガイドワイヤー径 (inch)	イントロデューササイズ (Fr)	最大バルーンカテーテル拡張径 (mm) ^a
PTB6104275J	6-10	4	2	≤ 0.035	10	10
PTB6105275J	6-10	5	2	≤ 0.035	10	10
PTB6106275J	6-10	6	2	≤ 0.035	10	10
PTB6107275J	6-10	7	2	≤ 0.035	10	10
PTB6108275J	6-10	8	2	≤ 0.035	10	10

a. 選択するバルーンカテーテル径は6、7、8、9または10 mmとし、10 mmを超えないこと。デバイス径を6 mmより大きく拡張する場合、10 atm以上の拡張圧を有するバルーンカテーテルを用いて拡張すること。

製品デザイン

		目的
1	グラフト部	ステント内狭窄を低減することで開存性を維持する
2	ニチノールステント	自己拡張型フレームにより適切なラジアルフォースと柔軟性を実現する
3	ベアステント部 (門脈)	門脈灌流とシャント灌流を可能にする
4	X線不透過性マーカー	容易に視認できる
5	拡張径調整用スリーブ	留置時のサイズ選択および内径の調整を可能にする



本資料は医療関係者向けです。それ以外の方への再配布はご遠慮ください。全ての禁忌、警告、使用上の注意および有害事象に関する詳細は電子化された添付文書 (電子添文) を必ずご参照ください。

販売名: ゴア® VIATORR® TIPSステントグラフト コントロールエクステンション 承認番号: 30700BZX00210000 一般的名称: 門脈肝静脈用シャント
 © 2026 W. L. Gore & Associates, Inc. / 日本ゴア合同会社 無断転載・複製を禁じます。記載の商標は、Goreグループの関連会社または各権利者の商標です。
 “Together, improving life”および記載のデザイン (ロゴ) は、Goreの商標です。 25PL3031-JA02 JULY 2026 MAT-0515-1

「添文ナビ」アプリで
電子添付文書を
ご参照ください



製造元 W. L. Gore & Associates, Inc.

製造販売元 **日本ゴア合同会社**
メディカル・プロダクツ・ディビジョン

〒108-0075 東京都港区港南1-8-15 Wビル
T 03 6746 2560 F 03 6746 2561 goremedical.com/jp

